前頁にご紹介しているとおり、フォーインは創業以来これまで主に北米・欧州・アジアなど自動車産業にかかわる特別調査報告書を「地域的」単位に発行してきました。その他で世界的見地に立った調査報告書は現在、下記の3種類だけです。しかしながら、21世紀にはいって世界自動車産業界の動きは年を追う毎にグローバルな変化が激しくなり、その競争・競合と協力関係はますます多面的かつ多角的になってきました。
そこでフォーインでは2008年度からこれまでの地域別調査スタイルに加えて、広く世界的視点からの調査/研究/報告書発行を充実させていく計画です。最下段に紹介するのはその一部ですが、そのほとんどで「年刊」発行を想定しています。おのおのの詳細は発行時期別にご案内します。

世界自動車メーカー年鑑

- 自動車メーカーの経営・財務・生産・販売・海外事業・提携などの最新動向を収録
- 特集ページで主要自動車メーカーの提携戦略・新興地域戦略・世界戦略モデルを分析
- 成長著しい新興国メーカーを追加 Dacia(ルーマニア)、上汽GM五菱(中国)、Mahindra & Mahindra(インド)、Ashok Leyland(インド)

世界自動車メーカーの提携関係は、完成車やパワートレインの共同開発、相互供給などメーカー間の事業単位ごとの提携が活発化する一方、グローバル企業を目指した包括提携・グループ戦略が一部で破綻しつつあり、自動車メーカーはコア事業への回帰や新興市場戦略を打ち出して、収益基盤構築に向けた地域戦略に経営資源を振り向ける姿勢を鮮明にしています。
「世界自動車メーカー年鑑 2008」では、自動車メーカーの提携戦略や新興地域戦略に焦点を当てるとともに、世界主要自動車メーカーの基礎情報を収集し、2006～2007 年にかけての経営動向を取りまとめました。また、成長著しい新興国メーカー Dacia（ルーマニア）、Mahindra & Mahindra（インド）、Ashok Leyland（インド）、上汽 GM 五菱（中国）を新たに分析対象に加えました。

目次紹介

第１章　世界自動車メーカーの競争ポジション
第２章　GMグループ　GM　欧州GM　GM大宇
第３章　トヨタグループ　トヨタ　ダイハツ　日野
第４章　Fordグループ　Ford　欧州 Ford/PAG　マツダ
第５章　VWグループ　VW　Audi　Skoda　SEAT
第６章　Renaultグループ　Renault　日産　Dacia
第７章　DaimlerグループとChrysler　Daimler　Mercedes Car Group　Daimler Truck Group　三菱ふそう　Chrysler
第８章　日欧韓独立系自動車メーカー　現代自グループ　ホンダ　PSA　Fiat　スズキ　BMW　三菱自　AvtoVAZ　富士重　いすゞ　Porsche
第９章　欧米商用車メーカー　AB Volvo　日産ディーゼル　Iveco　PACCAR Gr.　Navistar International　MAN　Scania
第10章　アジア自動車メーカー　第一汽車　東風汽車　上海汽車　吉利汽車　奇瑞汽車　長安汽車　上汽 GM 五菱　Tata Motors　Mahindra & Mahindra　Ashok Leyland　Proton

■発行：2007年11月12日　■体裁：A4判、529頁
■価格：120,000円（税込126,000円）　国内送料込

世界自動車統計年刊

- 世界73ヵ国の自動車生産・販売統計をメーカー/ブランド別に分類・集計して収録
- 年間200万台超の生産・販売国については原則モデル別の生産・販売統計を掲載
- 生産(世界39カ国)・販売(48カ国)・保有台数 (39カ国) の長期推移をCDに収録
- 2000年に創刊以来、初の全面編集改訂掲載内容を絞り価格を大幅引き下げ

2008年版『FOURIN　世界自動車統計年刊』は、世界の自動車製販統計から各国の自動車市場・産業を把握する年次調査資料です。2000年に創刊して九版目となります。2008年版では、各国の車種別製販統計は従来通り過去5年分(2003～2007年)を掲載していますが、各国のメーカー別、ブランド別、モデル別の製販統計は2006/2007年の2年間に絞って掲載。また、各国の動向を簡素化することでお求めやすい価格に改定いたしました。

目次紹介

第1章　世界の自動車生産・販売動向
第2章　世界主要グループ・メーカー別自動車生産・販売動向
第3章　米州の自動車生産・市場動向（14ヵ国）
●米国　●カナダ　●メキシコ　●ブラジル
◎アルゼンチン　◎ベネズエラ　◎コロンビア　◎ペルー
◎エクアドル　◎チリ　○ウルグアイ　○パラグアイ
○ブエルトリコ　○ボリビア
第4章　欧州の自動車生産・市場動向（34ヵ国）
●ドイツ　●フランス　●スペイン　●イタリア
●英国　◎ベルギー　◎オランダ
◎オーストリア　◎スウェーデン　◎ポルトガル　◎フィンランド
◎ポーランド　◎ハンガリー　◎チェコ　◎スロバキア
◎ルーマニア　◎スロベニア　◎セルビア　◎ウクライナ
◎ロシア　◎トルコ　○ギリシャ　○アイルランド
○デンマーク　○スイス　○ノルウェー　○アイスランド
○ルクセンブルグ　○ブルガリア　○キプロス　○ラトビア
○エストニア　○リトアニア　○クロアチア
第5章　アジア・大洋州の自動車生産・市場動向（14ヵ国）
●日本　●中国　●韓国　◎台湾
◎タイ　◎マレーシア　◎インドネシア
◎インド　◎パキスタン　○フィリピン　○ベトナム
◎シンガポール　◎オーストラリア　○ニュージーランド
第6章　アフリカ・中近東の自動車生産・市場動向（11ヵ国）
◎南アフリカ　◎エジプト　◎モロッコ
○アルジェリア　○チュニジア　○ケニア
○サウジアラビア　○アラブ首長国連邦
○クウェート　○イスラエル　◎イラン（生産台数のみ）

○：車種別/ブランド別自動車販売台数を掲載
◎：○＋車種別/メーカー別自動車生産台数を掲載
●：◎＋○＋モデル別自動車生産・販売台数を掲載
下線のついた国は新規掲載

■発行：2008年6月10日　■体裁：A4判、267頁 + CD
■価格：90,000円（税込94,500円）　国内送料込

世界自動車モデル年鑑

- 世界自動車メーカーの主力乗用車134モデルで日・米・欧のスペックを一覧表示
- 各社の戦略モデルは開発戦略、生産・コスト戦略、更新・改良計画について解説を掲載
- 主要自動車メーカーのプラットフォーム戦略、モデル展開戦略を分析して報告
- 日米欧の製品関連データ集をCDに収録

世界の自動車市場は2000年代に入っても成長が続いていますが、日米欧の先進国市場では近年需要が停滞しており、燃料価格・原材料価格の高騰などを背景に競争は一層激化。自動車メーカーは世界的な経営資源を活かして各地域のニーズに合わせた製品を迅速に展開することが求められています。
『世界自動車モデル年鑑2008』は、日米欧主要自動車メーカーの製品戦略を徹底比較・評価する新企画の調査資料です。自動車メーカー各社の製品展開戦略、プラットフォーム戦略に加え、各社主力モデルの製品の詳細を日米欧で比較するとともに、FOURIN独自のコメントで解説。初版では世界的に販売されている基幹製品、各社の戦略製品を中心に総覧します。

目次紹介

総論：
1. 日米欧需要減の中、各セグメントでの価格決定力が収益の鍵
2. 各社製品の多様化を競う中、問われるブランド戦略の明確化
3. エコカー、CUV、ハイエンドモデルに集中する新コンセプトの提案
第1章 GM Gr.：グローバルな経営資源活用した開発効率化を推進
第2章トヨタGr.：成長持続に問われる提案型製品での市場創出
第3章 Ford G.：基幹製品のグローバル化で製品ミックスの早期改善目指す
第4章 Renault/日産Gr.：共通車台利用しながら各社が独自性を追及
第5章 VW Gr.：モジュール共通化で開発効率高め製品拡充を加速
第6章 ホンダ：グローバル車に加え、日・米専用車の競争力向上が課題
第7章 現代自Gr.：Hyundai/Kiaが独自に上級移行を推進
第8章 PSA Gr.：提携活用した開発で基幹製品の拡充に経営資源を集中
第9章 Fiat Gr.：新製品投入を加速し価格ポジション向上目指す
第10章 Daimler Gr.：プレミアムコンパクトカーの拡充と競争力向上に注力
第11章 BMW Gr.：2012年180万台販売目指しニッチ製品投入を強化
第12章 スズキ：米国市場攻略に向けDセグメントに新規参入
第13章 Chrysler：提携で小型車補完進めるが、収益製品戦略は不透明
第14章 三菱自：基幹製品の刷新後、課題となる次期小型車には軽を活用

<付録CD収録内容>
・米国、日本、欧州、主要製品の詳細スペック一覧
・米国、日本、欧州、主要メーカーのプラットフォーム一覧
・米国、日本、欧州、主要メーカーのエンジン一覧
・米国、日本、欧州の製品更新履歴（1997～2008年）

■発行:2008年9月21日　■体裁:A4判、314頁+CD
■価格:120,000円（税込126,000円）　国内送料込

世界自動車省エネルギー技術動向

世界自動車産業の燃費低減・代替エネルギーを巡る技術/研究開発調査

- 世界主要自動車メーカーの燃費低減関連技術開発動向を比較・分析
- 燃費低減関連技術を軸に成長するコアサプライヤーの戦略を総括
- 燃費低減、代替燃料車関連要素技術の開発動向を分野別にレポート
- ハイブリッド車開発競争、低燃費エンジンを巡る提携など最新トピックを掲載
- 競争条件を左右する各国の燃費関連規制・税制・エネルギー政策を総覧

地球温暖化の加速や原油価格の高騰により、自動車業界にとって燃費低減や代替燃料車の普及はこれまで以上に重要性が高まっています。世界各メーカーが短期的な中間の技術と考えられていたハイブリッド車技術の開発体制を相次いで強化し始めたほか、従来は欧州中心だったディーゼルエンジン技術は日・米へ、日本中心だったガソリン直噴技術は欧・米へと展開されるなど、自動車業界は世界各地の経営資源を最大限活用し、全方位的に燃費低減に取り組んでいます。
本調査資料は、燃費低減・代替燃料技術に関連した動向を自動車メーカー、部品・材料要素技術、各国政策、燃料技術などあらゆる側面から報告・分析します。

掲載予定内容紹介

自動車ﾒｰｶｰの燃費低減・代替燃料車技術
◇GM Gr.　◇Ford/Volvo Cars/マツダ　◇VW Gr.
◇Daimler Gr.　◇BMW Gr.　◇PSA Gr.
◇Renault/日産 Gr.　◇トヨタ Gr.　◇ホンダ
◇三菱自　◇新興国メーカー（BYD、他）
◇ベンチャー企業（Fisker、Tesla等）
◇商用車メーカー（Volvo Gr.、MAN、Scania）等

燃費低減技術コアサプライヤーの戦略
Bosch、デンソー、アイシンGr.、Continental、BorgWarner、ZF、Mahleなど

燃費低減・代替燃料車の要素技術動向
◇駆伝動関連：ガソリン直噴、コモンレールディーゼル、動弁機構、ターボチャージャー、アイドリングストップ、AT/CVT、DCT/AMT等
◇ハイブリッド車関連：HEV/EV用二次電池、インバーター/モーター等
◇燃料電池関連：燃料電池、関連センサー等周辺部品
◇シャシ系：ステアリング[EPS]、低転がり抵抗タイヤ等
◇車体軽量化：フレーム、ボディパネル、ルーフ、ドア、シート軽量化、内装モジュール化等
◇装備品：高効率エアコン/HVAC等
◇軽量化材料：鋼材、アルミ、マグネシウム、チタン、エンジニアリングプラスチック、炭素繊維等

世界各国の代替燃料開発・利用促進動向
日本、米国、欧州、アジア主要国における代替燃料関連プロジェクト

■発行予定:2008年11月　■体裁:A4判、約180頁
■価格:140,000円（税込 147,000円）、国内送料込

世界自動車マーケティング年鑑

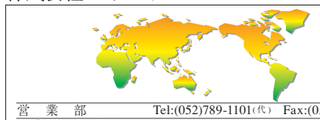
- 各国自動車市場を政治経済から自動車需要の変化まで定例分析
- 先進国では経済環境変化から自動車ニーズの地殻変動まで報告
- 自動車・部品産業に関わる法律・制度や産業振興策が頻繁に切り替わる新興国では輸出、投資、合弁等の環境情報にこだわります
- モータリゼーションの到来時期・成熟度合いを的確に捉え、各国総評欄で自動車市場の発展方向や成長期待について展望します

世界自動車市場の成長エンジンは、先進国から新興国に移行しつつありますが、先進国、新興国に限らず自動車産業の発展スピードは、所得水準や各国の制度・法律、消費者の嗜好、自動車・裾野産業の集積度合い等により大きく異なります。
本書では、国単位で約70ヵ国の基礎情報から自動車産業に関わる法律・規制等60以上の項目報告に加え、自動車産業・市場の発展展望や方向性について総評します。

掲載予定内容紹介

国勢紹介（正式国名、国旗、国歌、地域と位置、面積、人口、民族構成、宗教、気候、歴史、首都、元首、政体、言語、通貨、対$/対円レート、祝日、ビジネスアワー、時差、サマータイム、文化、天然資源、食料自給率、平均賃金、治安と安全、その他）
経済（GDP、主要産業、分野別産業構成、都市集中度、地域動向、地域経済、地域格差、通商動向、対日関係、対外自由貿易協定、電力事情、食料事情、他）
政策（自動車産業振興政策、ローカルコンテンツ、投資インセンティブ、労使関係、その他）
法と制度（輸入関税、自動車購入税、車検制度、交通法と罰則、免許制度、安全/環境規制、投資制度、貿易制度、労働法、商法/会社設立/税務、その他）
インフラ等（道路総延長、高速道路、一般道路、舗装率、運送需要、公共交通機関、道路寄り、駐車場環境、その他）
消費者動向（人口年齢別構成、年齢別国民所得、免許保有者数、金融制度、自動車保険、家庭構造、官需と民需、自動車普及率、女性ドライバー、交通ルールとマナー、平均走行距離、その他）
自動車産業（自動車メーカーから部品企業の紹介、業界団体、民族系と外資系、発展過程、産業事情、最近の動向、その他）
自動車流通（自動車ディーラー、流通、法制度、業界団体、民族系と外資系、発展過程、産業事情、最近の動向、その他）
自動車補修等（アフターマーケット、保険、中古車、リサイクル、その他）
経済指標（最近5年間とそれ以上）と自動車統計（生産、販売、保有の最近5年間など）
フォーイン総評（自動車市場としての成長性を総括コメント）

■発行予定:2008年12月　■体裁:A4判、約180頁
■価格:75,000円（税込 78,750円）、国内送料込



営　業　部	Tel:(052)789-1101(代)	Fax:(052)789-1147
第①調査部（中国）	Tel:(052)789-1186	Fax:(052)789-0967
第②調査部（欧州）	Tel:(052)789-1136	Fax:(052)789-0966
第③調査部（米州）	Tel:(052)789-1143	Fax:(052)789-1121
第④調査部（日本）	Tel:(052)789-1184	Fax:(052)789-0968
第⑤調査部（アジア）	Tel:(052)789-1179	Fax:(052)789-1275
第⑥調査部（世界）	Tel:(052)789-1145	Fax:(052)789-0969
ChinaAutoWeekly	Tel:(052)789-1187	Fax:(052)789-0967
世界自動車産業図書館	Tel:(052)789-1139	Fax:(052)789-1140
FOURIN 会	Tel:(052)789-0978	Fax:(052)789-1147

世界自動車産業専門調査会社
FOURIN ニュース

2008年　10月号　No.4
発行日：2008年10月1日（毎月１日）
発　行：株式会社フォーイン営業部
〒464-0025 名古屋市千種区桜が丘292
TEL:052-789-1101(代)　FAX:052-789-1147
http://www.fourin.jp
購　読：ホームページに閲覧PDFあり(無料)
送　付：定期送付の希望はホームページから

原油高騰と米国経済低迷で深刻な自動車産業不況！

それでも国内飽和の日本にとって海外事業は生命線！

海外情報費や調査費の充実で、世界のチャンスを…！

詳しくはホームページで！

特別調査報告書

中国自動車メーカーの技術開発最新動向

- 次世代技術競争に向けて中国自動車20社、外資自動車9社の技術開発動向を総合調査
- 中国自動車産業が目指す自主ブランド車の技術開発のアプローチを解明
- 近年のモーターショーで注目を集めた中国メーカーの出展製品・技術を紹介
- 中国市場が求める今後の自動車ニーズ特徴と開発焦点を分析
- 将来のエネルギー危機に備えて動き出す中国の次世代低公害車プロジェクト

●体裁:A4判、209頁　●発行:2008年9月9日
●価格:120,000円（税込126,000円）、国内送料込

http://www.fourin.jp

新　刊

中南米自動車・部品産業

- 米州内低コスト自動車・部品生産/輸出拠点として期待高まる地域＝本年5～6月に現地調査を実施
- ブラジル、アルゼンチン、ベネズエラを含む南米主要国の自動車産業の現状・見通しを詳報
- 米/欧州向け輸出拠点として発展するメキシコの自動車産業の現状・見通しも報告
- 新興国戦略車投入、調達関連を含む自動車/部品メーカーの最新動向を掲載
- ブラジルのFFV動向を含む中南米11ヵ国の自動車市場を分析

●体裁:A4判、259頁+CD　●発行:2008年9月15日
●価格:140,000円（税込147,000円）、国内送料込

世界自動車モデル年鑑

- 需要活性化と地球温暖化抑制対策を迫られる日米欧メーカーの製品と製品戦略を調査報告
- 世界乗用車主要モデルを毎年調査する新しい年刊シリーズを4月新設フォーイン第六調査部が創刊!!
- 自動車メーカーの世界主力乗用車モデル約130車種の日米欧地域別スペックを完全一覧!
- フォーインが独自に「モデル紹介」「安全コメント」「燃費コメント」「モデル総評」を掲載、総括!!
- さらに詳細スペックデータ、プラットフォーム概要、エンジン概要、製品更新履歴をCDに収録し、添付!!

●体裁:A4判、314頁+CD　●発行:2008年9月21日
●価格:120,000円（税込126,000円）、国内送料込

FOURIN自動車調査月報

レポート検索を開始しました！

ご利用はFOURINの新ホームページにて！
http://www.fourin.jp

レポート検索一行表示（無料）

1、4種月報レポートを対象に、検索条件入力後、表題が「一行表示」されます！
2、あなたが今、必要としているFOURINレポートが正確、確実に見つかります！
3、統計データ、図表グラフ、カコミ記事の「見出し」検索もあります！！

レポート http://www.fourin.jp/monthly/reportsearch.php
統計データ http://www.fourin.jp/monthly/statssearch.php

レポート検索ページ表示（有料）

1、ページ表示とは検索「一行表示」後、ページを画面上に表示・購読できることです！
2、閲覧タイプではレポートの全ページを画面に表示、購読いただくことができます！
3、印刷タイプでは閲覧タイプの上、印刷(プリント)していただくことができます！
詳細は後日ご案内します。

レポート検索ページ表示の「お試し利用」受付中！！（無料）

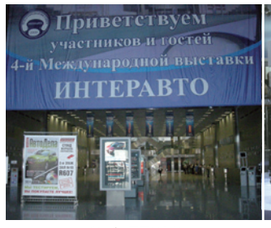
1、現在、月報定期購読中のお客様中心に「お試し利用」を受付けています！
2、当社新ホームページの応募条件をよくお読みになってからお申し込みください！
3、応募人数に制限はありません。購読部署の方全員のご応募をお待ちしております！
4、無料「お試し期間」は年内限り。1月より有料の申し込み＝契約利用を始めます！

http://www.fourin.jp/monthly/sample_pdf_apply.html

2008.8.26～2008.9.7

モスクワモーターショー現地写真速報

ホームページ特設コーナーで！



メインビル正面の入り口

Audi New A6

モスクワモーターショーは、自動車先進国で行われてきた5大国際モーターショー（フランクフルトIAA、パリモーターショー、東京国際モーターショー、デトロイト北米自動車ショー、ジュネーブモーターショー）に比べ世界の自動車業界における地位やその影響力が及ばないが、今回は、日米欧韓などの先進国自動車メーカーによるワールドプレミア発表モデル数が北京国際モーターショー（2008年4月開催）を上回っており、BRICs新興国の中で開催される国際モーターショーとして最も重要度の高い一大イベントとなりました。

NORTH AMERICA

EUROPE

ASIA

世界自動車調査月報

- 欧州・北米中心に現地取材報告を交えて自動車・市場・部品産業動向を調査分析
- 欧米主要自動車メーカーの経営戦略・事業展開を様々な視点から分析
- 注目の欧米主要サプライヤーを採り上げて最新経営動向をレポート
- 中近東、アフリカ、中南米、大洋州の自動車市場・産業動向も随時掲載
- 巻末に月次世界国別生産(27ヵ国)・販売(46ヵ国)統計、メーカー別シェア動向を収録

日・米・欧の主要自動車メーカーは、世界の各市場で熾烈な競争を繰り広げています。2007年にはトヨタが世界生産規模トップになりましたが、GMも北米市場での販売減に歯止めをかけて再び首位奪還をめざしています。日本メーカー各社は低燃費技術や地域仕様の強化により販売を伸ばしてきましたが、欧米各社が燃費技術で巻き返しを図る中、ブランド戦略、マーケティング、コスト削減などの面における他社のベンチマークがこれまで以上に重要となっています。

「FOURIN世界自動車調査月報」では、北米5本、欧州6本の定常レポートで各地域主要メーカーの経営動向、市場動向、産業動向、政策動向を詳細に報告するほか、その他地域も中南米・大洋州と中近東・アフリカで毎月それぞれ1ヵ国の定常レポートを掲載。北米系・欧州系主要サプライヤーの経営動向、注目の自動車部品・材料技術に関してもレポートします。

■発行：毎月1日 ■体裁：A4判・標準67頁 ■創刊:1987年5月
■購読料：年間192,000円（税込201,600円）
半年108,000円（税込113,400円） 国内送料込

アジア自動車調査月報

- アジアの発展を成長機会に変える
- 産業政策・制度変更を迅速把握
- 民族系メーカーの成長経営を分析
- 外資系メーカーのアジア戦略分析
- 月次生産・販売統計の企業別分析

2002年から2007年の5年間で、中国を除くアジア10ヵ国の自動車販売は433万台から564万台へ、自動車生産は600万台から900万台に拡大しました。富裕層が中心だった自動車保有は着実に中間層に広がり、超低価格車の販売本格化はアジアモータリゼーションの到来を早めると期待されています。市場変化や産業政策の変更に対処し、成長機会を逃がさない生情報を中心に編集します。

■発行：毎月20日 ■体裁：A4判・標準53頁 ■創刊:2007年1月
■購読料：年間168,000円（税込 176,400円）
半年 96,000円（税込 100,800円） 国内送料込

北米自動車産業

- 北米自動車市場の現状を概観
- 米国3社の最新経営動向を分析
- 焦点となる燃費低減戦略を比較
- 日欧韓各社の北米事業動向を報告
- 米加墨の生産・販売統計を収録

米国の小型自動車市場は、同国経済の減速から2008年は1,600万台割れが予想されています。さらに今後は燃費規制強化が自動車各社に重い負担となり、益々厳しい市場環境が予想されます。本調査資料は、リストラと労使協約更改でコスト競争力向上図り、経営再建を目指す米国3社の最新経営動向を分析したほか、拡大が続く日・欧・韓自動車メーカーの北米事業動向も詳細にレポートしました。

■発行：2008年1月 ■体裁：A4判・349頁
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

欧州自動車産業

- 環境安全規制と競争焦点を分析
- 欧州各社の廉価車戦略を比較
- 欧州自動車市場の詳細を報告
- 欧州9社と商用車6社の経営を分析
- 日・韓・米各社の欧州事業を収録

欧州市場においては排ガス規制強化やCO_2政策から来る燃費規制強化に対応、低公害と低燃費を両立させる新エンジン開発競争が激化しています。一方、欧州各社がインド、ロシア、中国など、新興国市場におけるシェア拡大のため、廉価大衆車の開発も計画されています。本書は欧州自動車メーカーの経営戦略分析を行うとともに、ディーゼルエンジンを始めとする環境規制対応動向や新興国戦略を徹底分析致しました。

■発行：2007年4月 ■体裁：A4判・473頁
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

アジア自動車産業

- アジア自動車市場の競争を展望
- 世界メーカーのアジア事業を分析
- 民族系メーカーの経営戦略を分析
- アジア主要国の自動車政策を分析
- モデル別自動車販売統計を収録

アジアでは、2010年頃にモータリゼーションが本格化すると見られ、自動車各社は生産能力の増強と新製品投入を加速拡大しています。製品競争が激化する中で、自動車メーカーに求められるのは、市場ニーズの迅速な把握とそれに的確に対応する商品企画・製品開発力です。本書では、自動車各社の事業動向・計画や製品競争力を分析するとともに、アジア主要国の自動車産業政策をまとめました。

■発行：2008年6月 ■体裁：A4判・363頁
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

北米自動車部品産業

- 北米部品産業の再編動向を分析
- 自動車各社の部品調達動向を総括
- 各社の北米自動車生産動向を概観
- 米系59社・欧州系26社・日系39社の企業概要・経営動向を掲載

GMとFordの北米自動車生産台数は、2000年から2006年の間に100万台以上縮小し、その影響でDelphiを始めとして経営破綻する大手部品メーカーが続出しています。

本調査資料は日・欧部品メーカーや投資ファンドにより再編が進む北米自動車部品産業の動向をとりまとめたほか、日系への拡販や新興国事業の強化を進める北米部品メーカーの経営動向に焦点を当てています。

■発行：2007年2月 ■体裁：A4判・321頁+CD
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

欧州自動車部品産業

- 部品メーカーのBRICs事業を分析
- 環境安全製品の最新動向を報告
- M&Aによる業界再編動向を報告
- 欧州部品120社の事業概要を収録
- 欧州4361社のダイレクトリー

欧州の自動車部品業界は、自動車産業へのCO_2削減要請を成長機会ととらえ、次世代の製品技術を競って提案しております。一方、中国、インド等のBRICsの事業を強化、新興国市場向けの超価格車への対応を積極的に推進しています。本書では、2010年代の成長に向けた二つの課題を特集、環境安全技術への提案を活発化する欧州部品産業の最新動向と、新たな挑戦を始動した新興国事業展開の分析に焦点を当てて報告します。

■発行：2008年3月 ■体裁：A4判・336頁+CD
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

アジア自動車部品産業

- アジア部品産業の中期競争力分析
- 世界自動車各社の調達動向を分析
- 日米欧韓部品67社の事業分析
- アジア民族系63社の事業詳録
- 各国部品産業政策の現状分析

アジアでは、過去5年間で自動車輸出が200万台・生産が800万台に拡大し、部品産業に多大な発展機会をもたらしました。各国政府は更なる発展めざし自動車産業政策を刷新。小型車優遇で自国市場の拡大を後押しする一方、自動車部品産業・裾野産業育成と国際競争力の獲得を目指しています。アジア各国部品産業の特徴と世界自動車各社の調達政策、主要部品130社の経営概況、部品企業10,257社のダイレクトリーを収録しました。

■発行：2007年12月 ■体裁：A4判・315頁+CD
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

新刊

中南米自動車・部品産業

- 現地取材を通じ中南米自動車/部品産業の現状、成長見通しを報告
- 世界メーカーの中南米事業を分析
- サプライヤーの事業概要を詳報
- 中南米11ヵ国自動車市場を分析

南米では旺盛な自動車需要に対応し主要自動車メーカー各社が現地事業拡大に向けた投資を強化しています。特に、VWが新Golを投入、RenaultがLoganの現地生産をブラジルで開始するなど、現地市場向けの戦略車投入が活発化しています。本書では主要自動車各社の現地事業戦略に加え、サプライヤーの事業動向を掲載し、中南米自動車・部品産業の現状と発展見通しを報告致します。

■発行：2008年9月 ■体裁：A4判・259頁+CD
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

欧州自動車産業2015年展望

- ロシア・中東欧の拡大で欧州2,400万台市場に
- 欧州自動車生産の中東欧シフトはまだ続く
- トヨタのシェア増で欧州に負け組みも

欧州における自動車販売は販売競争が激化の一途をたどり、その結果業績悪化にあえぐ企業と、復活をかけて新製品・マーケティング戦略を導入する企業と明暗が出ています。本書は欧州向けの各社製品計画を元に長期的な方向性を展望、33カ国の自動車市場について各国市場を予測するものです。また欧州自動車メーカーの競争力を評価、2015年までの自動車生産を予測いたします。

■発行：2006年11月 ■体裁：A4判・307頁
■価格：230,000円（税込241,500円）、国内送料込

インド自動車・部品産業

- インドの新自動車産業政策を詳録
- 市場トレンドと製品投入計画分析
- 日米欧韓自動車各社のインド事業
- 民族系自動車各社の事業動向分析
- 二輪・三輪車メーカーの概要掲載

インドでは、2006年に自動車販売が前年比22%増の175万台、生産は19%増の196万台、輸出は24万台に拡大しました。2006年末に発表された新自動車政策は、小型乗用車と部品を中心に内需対応と輸出拡大を進める計画です。

新自動車産業政策、市場トレンドの分析とともに、内外自動車・二輪車企業25社の経営動向、内外部品企業129社の事業概況をまとめました。

■発行：2007年5月 ■体裁：A4判・383頁
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

OTHERS

CHINA

JAPAN

ロシア・中東欧自動車産業

- ロシア自動車産業の現状を報告
- 中東欧ロシアメーカーの経営戦略
- 各国自動車・部品産業の概要を収録
- 日欧米韓自動車メーカーの中東欧事業展開を分析

ロシアの乗用車市場は、中期的に300万台規模への成長が期待されます。この機に、世界の自動車メーカーがロシア生産計画を決定、現地生産計画を進めています。また、欧州向け供給拠点としての地位を固めつつある中東欧諸国・トルコでも、新規工場稼働や能力増強計画が活発です。本書は、現地取材で得た情報を基にロシア・ウクライナの自動車産業を展望するほか、中東欧・トルコ各国の自動車産業の現況を報告いたします。

■発行：2007年9月 ■体裁：A4判・261頁
■価格：160,000円（税込168,000円）、国内送料込

中国自動車調査月報

- 中国自動車産業最新動向を迅速分析
- 毎号15本、年間180本のレポート掲載
- 自動車、部品、二輪車経営動向を把握
- 産業政策、技術規格規制情報報告
- 月次生産・販売・税関データを収録

「FOURIN 中国自動車調査月報」は、2010年頃世界最大規模となる中国自動車産業を分析する月刊レポートです。毎号には、業界から注目される動きを取り上げた特集記事3本と、一汽、東風、上汽、広汽など民族系や外資系の自動車メーカーの経営動向、部品産業レポート、産業・政策・市場レポートを掲載しています。また、中国汽車工業協会の車種別・モデル別の生産・販売台数と、税関統計を月次で収録しています。

■発行:毎月月末 ■体裁：A4判・標準57頁 ■創刊:1996年4月
■購読料：年間168,000円（税込 176,400円）
半年 96,000円（税込 100,800円） 国内送料込

日本自動車調査月報

- 日本自動車各社の成長戦略を分析
- 部品各社の事業戦略をレポート
- 次世代競争焦点の方向性を提案
- 国内の政策/規制や市場動向を分析
- 世界生産/販売の月次データを掲載

日本自動車産業の海外中心の事業拡大が続く中、先進車両技術や生産技術開発強化に向け、核となる国内事業の位置付けが今後より重要となります。「FOURIN 日本自動車調査月報」は、日本自動車産業の事業環境・成長戦略を多角的に分析。完成車・部品メーカーの経営戦略、生産・販売体制、製品計画、戦略提携、環境・安全対応等の各種技術動向、調達・購買政策など、分析対象は多岐に渡ります。

■発行:毎月15日 ■体裁：A4判・標準62頁 ■創刊:1999年4月
■購読料：年間168,000円（税込176,400円）
半年 96,000円（税込100,800円） 国内送料込

世界自動車産業の戦略技術展望

- 今後の競争力担う戦略技術を解明
- 環境・安全・通信他技術の傾向分析
- ブランド担う独自技術戦略を分析
- 新技術の概要と開発の方向を展望
- 戦略技術巡る企業提携関係を収録

2015年に向けた戦略技術の獲得競争は、基本性能分野と、環境・安全・通信分野で活発化することが予想されます。世界の自動車各社は、グループ内でエンジン等を共通化する一方、グループを超えた協力により、戦略技術の獲得を進めています。

世界の自動車戦略技術について、世界自動車・部品メーカーの開発・採用動向、技術獲得に向けた提携動向を中心に編集しました。

■発行：2006年3月 ■体裁：A4判・275頁
■価格：160,000円（税込168,000円）、国内送料込

中国自動車産業

- 2010年代に向けた自動車産業展望
- 中国自動車業界重鎮25名に取材
- 中国30社、海外20社の事業戦略
- 自動車235工場の概要一覧を収録
- 二輪車、架装車、低速車業界動向

中国自動車産業は、国内市場が2007年に880万台、生産888万台、輸出60万台、年間2兆元超に拡大、2010年には日米を上回って世界最大規模になることが予想されています。しかし、設備投資を加速する各社と、エネルギー供給や公害の抜本的な解決策を模索する中国政府の産業運営の方針に相違が出た場合のリスクヘッジ策は、厳しく問われる局面を迎えます。本調査資料は、中国自動車産業の実務関係者の必携調査資料です。

■発行：2008年3月 ■体裁：A4判・321頁
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

日本自動車産業

- 日本自動車各社の将来計画を展望
- 生産内外逆転に伴い問われる日本事業戦略を製品/製販動向から分析
- 自動車12社の地域別事業展開を報告
- 各国モデル別製販データを詳細分析

日本自動車メーカー各社は、2007年以降も海外能増を更に進める計画で、今後は海外生産が国内生産を大きく上回る見通しです。一方で日本事業を再評価し、日本の強みを活かした最適生産体制構築への取り組みも見られます。日本自動車産業が2010年に世界製販2,700万台を目指す中で、核となる日本事業の重要性が増しています。本書は、日本自動車12社の世界事業展開を整理・報告し、2010年代への成長戦略を分析しました。

■発行：2007年7月 ■体裁：A4判・418頁
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

欧米自動車部品メーカーの新興国事業展開

- 欧米部品メーカー250社の新興国2,430拠点の概要収録
- 欧米部品メーカーの新興国への新規・増産投資動向を詳細報告
- 世界自動車各社の新興国拠点掲載

先進国の自動車販売が均衡し新興国市場が拡大を続ける中、世界の自動車産業は新興国シフトを強化。欧米自動車メーカーの現地生産に対応するとともに、低コスト輸出拠点としての活用を強化しています。

欧米主要部品メーカー250社の新興国52カ国2,430拠点概要と新規投資動向を収録。世界自動車各社の新興国生産拠点も掲載。

■発行：2007年3月 ■体裁：A4判・377頁
■価格：74,000円（税込77,700円）、国内送料込

中国自動車部品産業

- 中国自動車部品産業の構造を把握
- 自動車メーカー17社の購買方針
- 29部品分野の技術・受注動向
- 14車種の部品調達特徴を捉える
- 自動車・部品企業4,000社総覧

中国の自動車部品産業は、生産規模が過去5年間で3倍増への成長とともにコスト改革と技術革新を急速に推進しております。本書は、膨大な情報から中国自動車部品産業の構造把握とその成長性を分析する調査報告書です。中国と日米欧韓自動車メーカー17社の購買方針、主要サプライヤー103社の経営動向、29に及ぶ部品分野別事業動向と、車種別調達動向を取り上げ、それぞれの視点から今後を展望します。

■発行：2007年3月 ■体裁：A4判・359頁+CD
■価格：140,000円（税込147,000円）、国内送料込

新刊

日本自動車部品産業

- 日本部品各社の国内事業再強化の狙いと取り組みを分析
- 日本自動車各社のグローバル生産能力拡大計画/調達方針をレポート
- 主要部品156社の成長戦略を分析

日本自動車部品メーカーは、BRICsなど新興国を中心に、今後更なる海外生産を拡大する日本自動車メーカーの動向に対応しながら、同時に現地生産事業の効率改善や品質向上に取り組んでおります。これに伴い生産技術支援や人材育成の中核拠点として日本事業の重要性が増しております。本書は、国内事業再強化を含めた日本自動車部品各社のグローバル戦略に焦点を当て、日本自動車部品産業の成長戦略を分析しています。

■発行：2008年8月 ■体裁：A4判・303頁
■価格：95,000円（税込99,750円）、国内送料込

インドTataコスト削減策の秘訣

- インドTataの超低価格車を解剖
- 鍵は部品とインド人の夢の実現に
- セカンドソーシングや全面外注等独自のコスト削減手法を徹底解明
- 設計から販売に至る秘訣を報告

2008年1月、インドTata Motorsは『夢のファミリーカー』Nanoを約28万円で発表。開発では小型化の徹底と機能絞り込み、部品外注では既存取引先以外に補欠企業を決める『セカンドソーシング制度』や外板パネルやパワートレインなど部品を全面外注することで超コストを実現しました。

1月に実施したインド部品メーカー100社への緊急ヒアリング調査から調査報告書をまとめました。

■発行：2008年3月 ■体裁：A4判・65頁
■価格：48,000円（税込50,400円）、国内送料込

新刊

中国自動車メーカーの技術開発最新動向

- 自主技術開発のアプローチを解明
- 中国メーカーの新製品技術を紹介
- ニーズの特徴と開発焦点を分析
- 自動車29社の開発概要を収録
- 自動車・部品等開発拠点を一覧

中国自動車メーカーは2004年以降のモーターショーでハイブリッド車、電気自動車などの低公害車や、エンジン等基幹部品の開発成果を続々発表。独自技術成長路線の模索を通じて、世界メーカーに拮抗する方針が明確化されています。中央政府の政策支援を踏まえて、中国自動車メーカーの技術力を解明し、中国自動車産業の技術トレンドを探る特別調査報告書です。

■発行：2008年9月 ■体裁：A4判・209頁
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込

人口減少日本の21世紀自動車市場研究

- 日本の人口減少の各種要因を分析
- 人口減少による市場縮小を長期予測
- 日本産業界への影響を段階的分析
- 主要海外市場の事業環境を分析/比較
- 国内市場維持に向けた方向性を提案

人口減少に伴う日本自動車市場規模を、免許保有や購買力変化等の各種影響要因を交えて長期分析しています。総務省発表の人口予測を基に近年の保有長期化や車離れ等の傾向を加味した試算では、2040年代にも国内新車市場は300万台を下回る可能性もあります。本書はフォーインが期待する日本自動車産業界への製品開発及び販売・経営戦略の方向性を調査報告・提案するものです。

■発行：2008年3月 ■体裁：A4判・175頁
■価格：120,000円（税込126,000円）、国内送料込